

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

予

男子 ・ 女子 3回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 スカイホール豊田B コート

大体大浪商	19	10 — 8	17	総社
チーム名	総得点	9 — 9	総得点	チーム名
		7mTC		

3回戦、両者上背はないが、アグレッシブなDF同士の対戦。先制したのは浪商9番光吉のポストシュート、続いて10番前園、13番松下のゴールで立ち上がり4-0と試合優位に運ぶ。対する総社は2番永井のミドルシュートで取り返すも、浪商の激しいアタックに攻撃の糸口をつかめない。つき放したい浪商だが、20分過ぎから相手GK1番長野の好セーブにより得点が止まる。逆に総社は、2番永井11番の難波らの4連続得点で必死に食らいつき、10-8で前半を折り返す。後半に入り、両チームともチャンスを作るも再三に渡り浪商GK21番堀田、総社GK1番長野のファインセーブで点差は変わらず手に汗握る展開となる。総社は残り5分、Wマンツーマンを仕掛け、ラストチャンスにかけるも、立ちほだかる浪商GK堀田の前に得点を奪えず、前半のリードを守り切った。大体大浪商が19-17で勝利した。